

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 7月 4日(木) 14399号



## 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL: 06-6353-7831

FAX: 06-6353-7832

MAIL: metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp

WEB: <https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

購読料 12か月79,200円 外電配付料 12か月92,400円  
6か月39,600円 6か月46,200円

## 通常総会開催

### 新会長に竹中伸行氏

### 橋本会長は副会長に 非鉄金属リサイクル全国連合会

非鉄金属リサイクル全国連合会(橋本健一郎会長、5団体)は6月29日、第66回通常総会を名古屋市中村区のウインクあいちで開催した。約70人が出席し、令和5年度の事業報告と決算報告、令和6年度の事業計画案と収支予算案をそれぞれ承認。任期満了(2年)に伴う役員改選も行い、橋本会長の後任に、株式会社竹中製作所(富山県高岡市)の竹中伸行社長を選任。四つの部会の役員も改選した。これに先立ち全国4青年部合同の青年部会議も開いた。

役員改選で副会長には、村山武史氏(三光金属株式会社)と橋本(前)会長(橋本アルミ株式会社)、高垣忠宏氏(株式会社高垣商店)が選任された。

各議案の概要は次の通り。

#### <令和5年度事業報告>

年度末の加盟は5団体、賛助会員は20社。会議は、通常総会と理事会2回を開催した。

(1)非鉄金属原料取扱主要品目の自主統計実施=業界が取り扱う非鉄原料の主要品目の自主統計を、地区組合協力のもと内容をリニューアルし実施した。

日刊金属LINE公式アカウントでは建値情報などを随時お知らせします。右のQRコードをスキャンしてください。



統計品目は、銅、銅合金、アルミニウム、その他(鉄除く)。調査対象は非鉄全連会員5団体227名。

(2)経営者・幹部社員を対象に、経営ゼミナールを各支部主催で開催した。

(3)地区の拡大と会員増強を図るため賛助会員の集いを推進した。

(4)福祉共済事業=企業主・従業員の交通事故、病気等に対する相互扶助のため、各地組合の協力を得て福祉共済を更新した。

(5)第65回通常総会終了後、会員相互の情報共有と親睦を深める会合を開催した。

(6)日本伸銅協会黄銅棒政策委員会との懇談会を定期的な公式行事として開催した。

(7)関係省庁・団体が開催する非鉄リサイクルに関する会議にリサイクル環境推進部メンバーを派遣した。

(8)金属リサイクル票を配布し、適正取引の一助とした。

(9)青年部会全国代表者会議の開催に助成・協力した。

#### <令和5年度決算>

収支決算は繰越金を含む収・支がそれぞれ約336万円。

#### <令和5年度事業計画>

##### 1. 総務部会

(1)会員企業の経営改善・向上、従業員の資質向上のためのゼミナール開催、助成を行う。全地区の会員が参加しやすいWeb会議の開催にも努める。

(2)非鉄金属原料業界の向上と結束を図るため、連合会が中心となり、各地組合の協力を得て地区の拡大、会員増強を推進する。

(3)業界取扱主要品目の自主統計を実施、推進する。

(4)企業主・従業員の福祉向上のため福祉共済事業を推進する。

(5)会員相互の親睦を図るための懇親会を開催する。

##### 2. 渉外部会

(1)関係諸官庁、関係団体などと関係を緊密にし、業界の向上を図る。

(次頁へつづく)

**KYOWA**  
関東・関西に2箇所ある生産拠点の強み  
電線のことなら協和電線工業にお任せください

本社・本社工場 千葉工場

**協和電線工業株式会社**  
KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

本社・本社工場 〒581-0026 大阪府八尾市曙町1丁目7番地  
TEL (072)991-0818(代) FAX (072)991-4470

千葉工場 〒289-0114 千葉県成田市成井925番地

(2)業界振興のため関連諸団体と各地組合が中心となり、必要に応じて懇談会を開催し、情報・意見の交換を積極推進する。

(3)非鉄金属原料業界の活性化と資源リサイクル、原料問屋の新たな展開を図る。

(4)非鉄金属原料の資源リサイクルに関する各地組合との情報・意見交換、研究調査事業を推進する。

(5)会員の要望により海外研修旅行を企画、推進。

3. 業務部会

(1)業界に有益な情報の収集と提供を進め、適宜ポスターやパンフレットを作成、会員・関係者に配布する。

(2)過当競争の排除と適正利潤確保を旨とし、リサイクル品質向上のため各種施策を研究する。

(3)業界の発展のため異業種との連繋や交流を模索する。

(4)青年部会の事業運営に支援と助成を行う。

<令和5年度収支予算>

収支予算は繰越金を含む収・支それぞれ約277万円。

<総会後の講演会>

東京大学工学系研究科マテリアル工学専攻の星野岳穂特任教授が「ベースメタルを巡るカーボンニュートラル戦略とLCA(ライフサイクルアセスメント)の動向」と題して講演した。

アルミニウム系・銅・真鍮・ステンレス  
各種非鉄金属屑

**株式会社 原田商店**

代表取締役 原田靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30  
TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

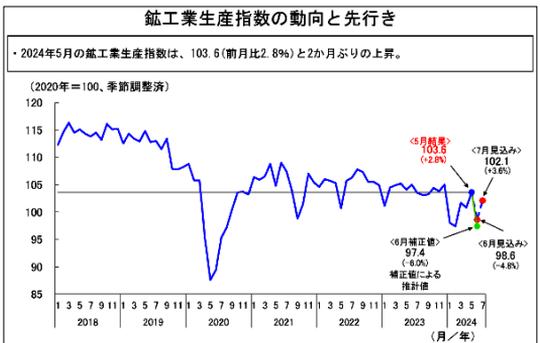
鉱工業生産・出荷5月

自動車工場再開 2か月ぶりに上昇

「一進一退 弱含み」は据え置き  
経済産業省

経済産業省がこのほど発表した2024年5月の鉱工業生産・出荷等動向によると、生産指数(2015年=100、季節調整済み)は103.6、前月比プラス2.8%となり、2か月ぶりに上昇した。工場稼働再開などの影響を受けて自動車工業等が上昇。基調判断は「一進一退ながら弱含み」を据え置いた。

24年1月と2月は、工場稼働停止などの影響を受けて自動車工業などが低下したことから、全体として2か月連続で低下。3月は稼働再開を受けて自動車工業等が上昇したことなどから、全体として上昇した。4月は、前月の大幅上昇の反動などを受け、化学工業(無機・有機化学工業除く)や輸送機械工業(自動車工業除く)が低下したことなどから、全体として低下していた。



5月の業種別では、全体15業種生産指数の動向と先行き  
比上昇、2業種は低下した。

上昇寄与の大きかった自動車工業は、普通乗用車や駆動伝導・操縦装置部品等が主な上昇要因。稼働再開などの影響を受けて上昇したとみられる。

一方、鉱工業出荷も、季節調整済指数103.5、前月比3.5%と、2か月ぶりの上昇となった。

全体15業種のうち11業種が上昇、4業種は低下した。

5月は、稼働再開(出荷再開)などを受けて自動車工業等が上昇したことから、全体として上昇した。上昇寄与の大きかった自動車工業は、普通乗用車や駆動伝導・操縦装置部品等が主な上昇要因で、生産と同様により上昇したとみられる。

財別出荷指数は、建設財が前月比マイナス1.4%と低下した一方、生産財は同4.1%、耐久消費財は同11.1%、非耐久消費財2.3%、資本財(輸送機械除く)0.9%と上昇した。

先行きについては、企業の生産計画では、6月は低下、7月は上昇を見込んでいる。ならしてみると一進一退の傾向は継続するなか弱含みの状態にあると考えられ、世界経済の動向や自動車工業の工場稼働再開状況などを注視するとしている。

世界を結ぶ循環流通サービス  
原料から製品まで

**OGICO** OHGITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

**株式会社 扇谷**

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号  
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地  
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号  
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

<https://nikkankinzoku.co.jp/>  
PW: NWJ2477779

## チリ鉱山 銅精鉱生産を開始 2021年までの供給に期待 三菱マテリアル

三菱マテリアル株式会社（小野直樹社長）はこのほど、30%の権益を取得している、チリMantoverde鉱山で銅精鉱の生産が開始されたと発表した。

1995年に電気銅の生産を開始し操業を続けてきたが、深部硫化鉱の開発プロジェクトにおける選鉱場などの主要な建設工事が完了。銅精鉱の生産が開始され、今後は設備のランプアップ（立ち上げ）を進め、今年度第2四半期中のフル生産を見込んでいる。

同社は銅生産の30%を引き取る権利を有している。また、生産される銅精鉱は不純物が少ないクリーン鉱と見込まれ、2041年（山命）までの長期間にわたり銅資源の安定供給が期待される。



チリ銅鉱山生産開始の位置図（上）と選鉱場写真（下）

鉱山はチリ北部アタカマ地域にあり、海岸まで約50km、標高880m。資源量（金属量）は570万t、可採鉱量（金属量）210万t、露天掘り、銅生産量山命計170万t。権益保有はCapstoneCopper社が70%。

## 鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造  
砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

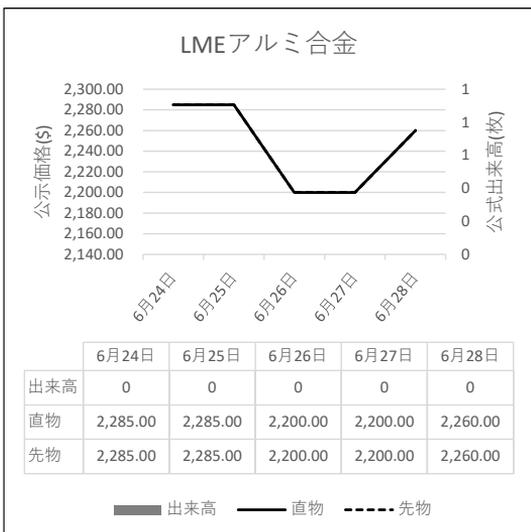
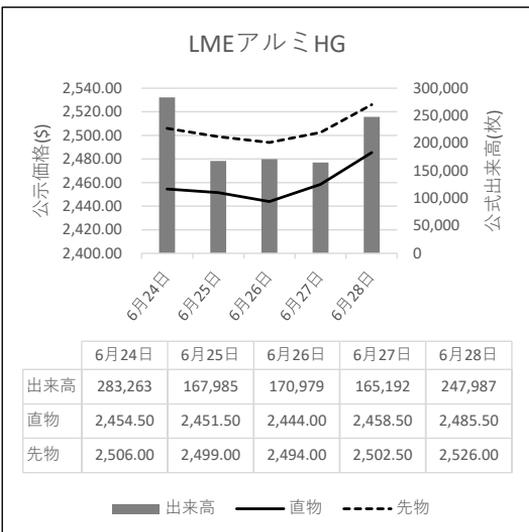
京都府久世郡久御山町佐山新開地314  
電話 0774-43-6700(代表)



新金属協会  
専務理事に石垣事務局長

一般社団法人新金属協会（諏訪邊武史会長）はこのほど、近藤敏・専務理事が6月30日付で退任し、後任に協会事務局長の石垣宏毅（ひろき）氏が7月1日で就任したと発表した。

### LME公式値週間推移 6月24日～6月28日(現地)



# 故銅市況

3日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,517.00ドルより29.50ドル高の9,546.50ドル。直物の終値は、前営業日の9,482.77ドルより44.39ドル高の9,527.16ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,661.00ドルより34.00ドル高の9,695.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,630.00ドルより42.50ドル高の9,672.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場9月限は、前営業日の441.80セントより0.10セント高の441.90セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場8月限は、前営業日の7万8,370元より350元高の7万8,720元。

3日の東京為替市場TTSレートは、前日の162.71円より0.10円の円高ドル安、1ドル=162.61円。3日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,546.50ドル。

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(7月1日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1310～1315、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1275～1280、並銅は1240～1250、込銅（高品位＝約97％）は1230、セバは899～904。コーペルは要り用筋で840、それ以外は825ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋850、それ以外820～830どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1085～1090どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1290～1310、上銅新くずが1255～1275、普通上銅が1230～1250、2号銅線が1222～1242、並銅が1220～1240、込銅(94-97%)が1168、込銅(90-93%)が1170、下銅が753～803、セバが864～899、コーペルが780～825、黄銅棒地が775～820、黄銅削粉が770～815、黄銅ラジが735～743、交叉ラジが729～786、黄銅銅鋳物が679～686、送りが501～520、上青銅鋳物が1082～1102、並青銅鋳物が1062～1077、上青銅鋳物削粉が1077～1097、並青銅鋳物削粉が1052～1072どころ。

## アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

### 関東地区 (7月前半)

2S=248円～169円、63S=233円～284円、アルミホイール(1P)=250円～264円、ビス付サッシ=161円～170円、エンジンコロ=174円～176円、込合金(機械鋳物)=167円～175円、缶プレス(ソフト)=156円～168円。

### 関西地区 (7月前半)

2S=277円～179円、63S=170円～304円、印刷版=165円～267円、アルミホイール(1P)=160円～301円、ペースメタル=150円～231円、機械鋳物=165円～169円、ダライ粉=187円～190円、ビス付サッシ=165円～190円、缶プレス=173円～178円。

この値と3日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の158万6,000円より4,000円高の159万円。この日、電気銅建値は157万円に据え置かれた。

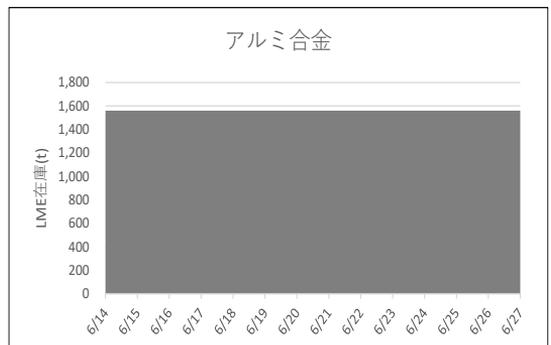
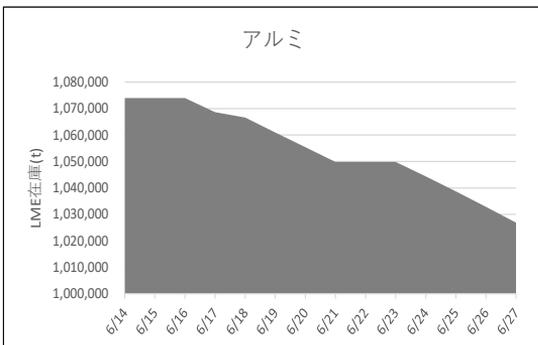
### 為替動向

2日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0740ドル～1.0750ドルで推移した。この日、ECB主催の国際金融会議でパウエルFRB議長が「金融緩和前に確信を持ちたい」「(米国では)インフレ鈍化が再開した兆しもある」と述べ、ECBのラガルド総裁も「(ユーロ圏のインフレ動向が)正しい方向に向かっているが道のりは険しい」と話したことなどを材料にユーロ買いドル売りが入った。

2日のニューヨーク外国為替市場で円相場は横ばいだった。前日と同水準の1ドル=161.45円～161.55円で取引を終えた。この日、東京市場で161.74円と37年半ぶりの円安水準を付けた。

3日早朝の東京外国為替市場では円相場が上昇した。8時30分、前日17時と比べ0.14円の円高ドル安、1ドル=161.50円～161.52円で推移した。2日の米国では長期金利が低下、日米の金利差拡大が一服したことで円買いドル売りが入り易かった。円は対ユーロでは下落。8時30分、前日17時と比べ0.32円の円安ユーロ高、1ユーロ=173.56円～173.58円で推移した。

## LME認定倉庫在庫推移 6月14日～6月27日(現地)





LME銅相場は続伸 直物終値は9,527.16ドル 投機筋が相場底上げ  
COMEX銅相場も続伸 SHFE銅相場も続伸  
LME非鉄相場はまちまち 直物終値は亜鉛2,863.87ドル、アルミ2,475.78ドル



3日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、2日入電の9,517.00ドルより29.50ドル高の9,546.50ドル。4営業日の続伸で1.34%高。この週0.74%の上伸。7月に入って0.74%の上伸。3か月物の前場売値も、2日入電の9,661.00ドルより34.00ドル高の9,695.00ドル。3営業日の続伸で1.38%高。この週0.73%の上伸。7月に入って0.73%の上伸。

LME公認倉庫の現地1日銅在庫は、6月28日の18万50トンより4,425トン増の18万4,475トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、7月限が、2日入電の442.65セントより0.30セント高の442.95セント。3営業日の続伸で2.33%高。この週0.89%の上伸。7月に入って0.89%の上伸。8月限も、2日入電の441.55セントより0.30セント高の441.85セント。3営業日の続伸で1.81%高。この週0.76%の上伸。7月に入って0.76%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、7月限が、2日入電の7万7,910元より530元高の7万8,440元。3営業日の続伸で0.99%高。この週0.78%の上伸。7月に入って0.78%の上伸。8月限も、2日入電の7万8,370元より350元高の7万8,720元。3営業日の続伸で1.04%高。この週0.79%の上伸。7月に入って0.79%の上伸。

#### 錫は反発

LME錫相場の前場売値は、直物が、2日入電の3万2,840.00ドルより60.00ドル高の3万2,900.00ドル。反発して0.18%高。この週0.30%の下落。7月に入って0.30%の下落。3か月物の前場売値も、2日入電の3万3,050.00ドルより100.00ドル高の3万3,150.00ドル。反発して0.30%高。この週0.15%の下落。7月に入って0.15%の下落。

LME公認倉庫の現地1日錫在庫は、6月28日の4,750トンより25トン減の4,725トン。

#### 鉛は続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、2日入電の2,185.00ドルより13.00ドル高の2,198.00ドル。3営業日の続伸で2.71%高。この週1.76%の上伸。7月に入って1.76%の上伸。3か月物の前場売値も、2日入電の2,226.00ドルより4.00ドル高の2,230.00ドル。3営業日の続伸で1.87%高。この週0.90%の上伸。7月に入って0.90%の上伸。

LME公認倉庫の現地1日鉛在庫は、6月28日の22万4,200トンより1,875トン減の22万6,075トン。

#### 亜鉛は続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、2日入電の2,912.00ドルより39.00ドル安の2,873.00ドル。2営業日の続落で1.59%安。この週1.59%の下落。7月に入って1.59%の下落。3か月物の前場売値も、2日入電の2,974.00ドルより40.00ドル安の2,934.00ドル。2営業日の続落で1.41%安。この週1.41%の下落。7月に入って1.41%の下落。

LME公認倉庫の現地1日亜鉛在庫は、6月28日の26万1,850トンより2,075トン減の25万9,775トン。

#### アルミは反落 アルミ合金は反発 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、2日入電の2,496.50ドルより7.00ドル安の2,489.50ドル。4営業日ぶりの反落で0.28%安。この週0.16%の上伸。7月に入って0.16%の上伸。3か月物の前場売値も、2日入電の2,532.50ドルより1.50ドル安の2,531.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.06%安。この週0.20%の上伸。7月に入って0.20%の上伸。

LME公認倉庫の現地1日アルミ在庫は、6月28日の102万1,350トンより6,425トン減の101万4,925トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が2日入電の2,100.00ドルより130.00ドル高の2,230.00ドル。反発して6.19%高。この週1.13%の下落。7月に入って1.13%の下落。3か月物の前場売値も、2日入電の2,100.00ドルより130.00ドル高の2,230.00ドル。反発して6.19%高。この週1.33%の下落。7月に入って1.33%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、2日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。7月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、2日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。7月に入って横ばい。

#### ニッケルはまちまち

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、2日入電の1万7,220.00ドルより35.00ドル安の1万7,185.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.20%安。この週1.33%の上伸。7月に入って1.33%の上伸。3か月物の前場売値は、2日入電の1万7,420.00ドルより55.00ドル高の1万7,475.00ドル。3営業日の続伸で2.01%高。この週1.19%の上伸。7月に入って1.19%の上伸。

LME公認倉庫の現地1日ニッケル在庫は、6月28日の9万5,436トンより66トン増の9万5,502トン。

#### LME公示価格(US\$)／7月2日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,546.50	32,900.00	2,198.00	2,873.00	2,489.50	2,230.00	2,520.00	17,185.00
	前営業日比	29.50	60.00	13.00	▲ 39.00	▲ 7.00	130.00	0.00	▲ 35.00
先物	公示価格	9,695.00	33,150.00	2,230.00	2,934.00	2,531.00	2,230.00	2,520.00	17,475.00
	前営業日比	34.00	100.00	4.00	▲ 40.00	▲ 1.50	130.00	0.00	55.00

海外非鉄金属相場

(7月3日 入電・現地 7月2日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5 トン、アルミ合金20トン、ニッケル6 トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include: 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, N Y コメックス相場.

Table with columns: フリー・マーケット, ■米国生産者価格(地金), ■N Y相場, ■ロンドン相場(ドル), ■K L T M錫(MYR/KG, 出来高トン), ■L M E在庫(トン), ■上海在庫(トン), ■LMEプレマーケット(ドル), ■上海相場.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の円・円レートで換算)

※3日のKLTMは入電がありません。

Table with columns: LME(円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

非鉄金属製品相場

(7月3日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1890	1890	亜鉛板0.3×3×7	650	650	<b>V V F</b>	
建築用0.3ミリ	1940	1940	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	69~71
銅大板2×1×2	2020	2090	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	121~124
銅管(ベース)	1950	2090	鉛板1.5ミリ	600	600	3C×1.6	127~130
水道用管(m当たり)13ミリ	1920	2060	鉛線3ミリ	430	430	3C×2.0	175~178
銅棒25ミリ	1800	1860	<b>軽圧品</b>	大阪	東京	<b>I V</b>	
銅条1.5×100	1855	1905	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	41~43.6
銅線0.9ミリ	1880	1920	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	113~120
銅帯6×50	1760	1860	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	283~301
銅平角線	2080	2090	〃 5052板	835	845	<b>CV-T</b>	
黄銅小板2.0ミリ	1545	1525	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	2172~2308
〃 0.3ミリ	1575	1555	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	3366~3578
黄銅大板2×1×2	1695	1705	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	5640~5995
黄銅管	2025	2095	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	3357~3556
復水器用黄銅管	1995	2065	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4767~5050
黄銅棒快削25ミリ	1285	1320	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	<b>CVV</b> (関西-関東)	
六角棒	1315	1350	<b>貴金属(一般小口向け)</b>			3C×2	157-161
四角棒	1345	1380	白金(グラム)	◎ 5799		4C×2	211-216
鍛造用	1325	1360	パラジウム(グラム)	◎ 6066		6C×2	303-310
ネーバル	1425	1460	金(グラム)	◆ 13368		7C×2	348-356
高力	1425	1460	銀(キログラム)	◎ 172150		<b>合金鉄</b> 5月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	1730	1705	<b>レアメタル輸入価格</b> 5月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有	166
黄銅平角線ロール仕上	1930	1915	金属ケイ素(99.99%未満)	355		〃 その他	214.9
黄銅条1.5×100	1540	1540	モリブデン酸化物	5073		フェロシリコン55%以上	250
リン青銅板一般用1.0ミリ	3270	3260	タンタル	58412		フェロクロム4%以上炭素含有	246
〃 パネ用0.3ミリ	3520	3520	マグネシウム	413		フェロモリブデン純分60%以上	4995
リン青銅棒25ミリ	3340	3350	コバルト	4954		フェロバナジウム	3185
リン青銅線3ミリ	3780	3790	インジウム	33934		フェロニッケル33%未満	501.5
洋白板一般用1.0ミリ	3680	3830				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 パネ用1.0ミリ	3830	4000					

減摩合金	7月1日改定	銅合金地金	6月3日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	6215	BC 1種	1605
2種	6075	2種	2035
3種	5910	3種	2140
4種	5260	6種	1790
5種	4820	7種	1905
7種	1940	YBSC 3種	1395
8種	1750	LBC 3種	2045
9種	1460	PBC 2種	2175



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値	電気銅	1570(1)	金	12,132(3)
( ) 実施日	電気鉛	414(1)	銀	155,750(3)
	電気亜鉛	526(1)	錫(99.99%)	6,700(1)
キロ当たり円	インジウム大ロ~小ロ(99.99%)	66,000 ~ 73,000(1)		

◎上げ ◆下げ (7月3日調べ)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場
1トン以上外税持込				高値	安値
1 号 銅 線	1377	1376	電 気 銅	1554	1549
2 号 銅 線	1335	—	電 気 亜 鉛	492	486
上 銅 ( 新 切 )	1348	1339	蒸 留 亜 鉛	480	474
雑 ナ ゲ ッ ト	1178	1177	再生ダイカスト亜鉛2種	420	414
並 銅	1290	1271	再 生 亜 鉛 (98%)	375	369
下 銅	1271	1241	電 気 鉛	393	390
銅 削 粉	1251	1241	再 生 鉛 1 号	375	365
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	380	376
新 切 黄 銅 セ バ	1044	1055	錫 1 号	◎5500	◎5450
コ ー ベ ル	1008	1011	ア ン チ モ ン	2400	2350
黄 銅 棒 地	986	999	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	◎2950	◎2900
黄 銅 削 粉	980	994	コ バ ル ト	5000	4700
並 黄 銅	935	915	セ レ ニ ウ ム	4100	3900
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	847	831	ビ ス マ ス	1600	1500
交 叉 ラ ジ エ タ ー	883	866	カ ド ミ ウ ム	800	750
黄 銅 鋳 物	940	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450
山 送 り (55%)	550	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	450	446
上 青 銅 鋳 物	1122	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	◆370	◆365
並 青 銅 鋳 物	1120	1108	〃 90 %	◆345	◆340
上 青 銅 鋳 物 削 粉	1115	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	◆359	◆354
並 青 銅 鋳 物 削 粉	1105	1092	鋳 物 用 C2BS	◆484	◆479
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1402	青 銅 合 金 地 金 3 種	1940	1930
〃 ( 鋳 物 )	1236	—	〃 6 種	1670	1660
リ ン 青 銅 削 粉	1154	1146	ハ ン ダ 錫 60 %	3880	3840
新 切 洋 白 (電 子 材)	1166	1153	〃 50 %	3355	3305
新 切 亜 鉛	276	276	〃 40 %	2890	2830
ダ イ カ ス ト く ず	193	193	減 摩 合 金 2 種	5635	5605
亜 鉛 ド ロ ス	173	183	〃 4 種	4870	4845
上 鉛	223	221	〃 7 種	1745	1695
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	88	88	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8 ス テ ン レ ス 新 切	95
活 字 鉛	203	200		〃 ダ ラ イ 粉	80
新 切 ア ル ミ 1 級	◆300	◆308		高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316	285
新 切 サ ッ シ 1 級	◆310	◆306		耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310	410
新 切 合 金 1 級	◆296	◆291		13 ク ロ ー ム 新 切	35
機 械 鋳 物 1 級	◆239	◆252		ハ イ ス 9 種	180
ピ ス 付 サ ッ シ P	◆250	◆252			
合 金 削 粉 P	◆198	◆194			
込 ガ ラ P	◆161	◆165			
カ ン ・ バ ラ	◆222	◆216			

